

さかばえ

市議会だより

2021年
No. **148**
1月15日



大きな画面で見やすく、操作も簡単です。

目次

副議長選挙関連	P 2
議案審議	P 3
提出議案と採決結果	P 5
一般質問	P 6
議会日誌	P 10
各種団体等との意見交換会	P 11
市民の声、おらがまち等	P 12



タブレットを活用した授業風景
南部小学校6年生

—令和2年第4回定例会— 副議長選挙を行いました

第4回定例会開会前の11月9日に、阿部 清議員から11月27日をもって副議長を辞職したい旨の辞職願が提出され議長により許可されました。この度の件は、議員が代表を務める奉仕団体が寄付の際、代表者名を記した目録を手渡したことは、法律で規制されている寄付行為に当たるのではないかと、また別途個人で小学校に花の種を寄付したことも同様ではないかとの指摘があったことで、関係者に大変な迷惑をかけた事や寒河江市並びに議会に対するお詫びの意味で辞職願が提出されたものです。

このことを受け、第4回定例会最終日となる同月27日に副議長選挙を行い、議長による指名推選の結果、木村寿太郎議員が副議長に選出されました。

副議長就任のあいさつ

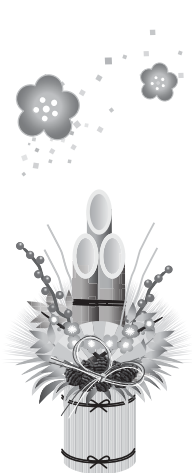


木村 寿太郎
副議長

市民の皆様には、本市議会に対し日頃から大変なご協力とご支援を頂き御礼申し上げます。

さて、私は令和2年第4回定例会において副議長の退任により、その後任として拝命いたしました。私も6年前にこの役職を経験し、年齢も最年長であり、現在5期目の議員です。

柏倉議長はこの1年半素晴らしいリーダーシップを発揮し、山形県市議会議長会の副会長なども経験され、本市議会でもいろいろな課題を解決してまいりました。今後は議長の補佐としての役割を担い、精進してまいります。市民皆様のなご一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。



議会構成の変更

議会運営委員会

新委員長 沖津 一博

(委員長であった木村議員の副議長就任により委員長不在となったため、委員の中から選出。)

新委員 後藤 健一郎

(委員1名減のため新任)

※委員長であった木村議員は副議長就任により委員から外れ、オブザーバーとして出席します。

さがえ市議会だより編集委員会

新委員長 木村 寿太郎

新副委員長 沖津 一博

※さがえ市議会だより発行規程第6条の規定により、委員長であった阿部議員が委員から外れ、新たに沖津議会運営委員長が委員に就任。また、委員会の互選により正副委員長を選出したもの。

令和2年第4回定例会 議案審議

会期 11月11日 ~ 11月27日 (17日間)

この定例会の議案数 市長提出議案……………14件
計 14件

このうち4つの項目についてピックアップ!

※全ての提出議案名と採決結果は5ページに掲載しております。
また、各会議の詳細は市議会ホームページの「議事録」、「インターネット中継」をご覧ください!
<https://www.city.sagae.yamagata.jp/shigikai/> 寒河江市議会→議事録・議会中継



Pickup.01

ふるさと納税好調続く 前年同月比約2倍の寄附額



返礼品で人気のさくらんぼ

答弁 令和2年10月末現在の寄附金の総額は、約27億4千万円で、前年同月比約2倍になっています。件数は、約15万6千件で前年同月比約2・1倍という状況です。

議員 ふるさと納税の現況は、昨年と比較してどのようになっているのか。

こんな質疑・意見が出ました

議第66号 令和2年度寒河江市一般会計補正予算(第13号) 【歳入第18款 寄附金部分】
ふるさと納税の増加に対応するため、歳入の寄附金予算に10億円を追加。

Pickup.02

文化センター全体の劣化度を緊急に調査



雨漏り箇所の様子

答弁 令和2年7月豪雨の際に、避難所である中央公民館に雨漏りが発生したことから、緊急に調査をする必要が生じたためです。

議員 文化センター全体の劣化度を緊急に調査する理由は。

こんな質疑・意見が出ました

議第66号 令和2年度寒河江市一般会計補正予算(第13号) 【歳出第10款 文化センター費部分】
文化センター全体の劣化度を緊急に調査し、営繕計画を作成するため、委託料として374万円を追加。

Pickup.03

市立病院の新型コロナウイルス感染症検査体制整備

議第68号 令和2年度寒河江市立病院事業会計補正予算(第2号) 【新型コロナウイルス感染症の検査体制整備のため、合計2千万円を追加】

県の新型コロナウイルス感染症対策支援事業費補助金を活用し、寒河江市立病院の新型コロナウイルス感染症の検査体制を整備する。

こんな質疑・意見が出ました

議員 新型コロナウイルス感染症の検査体制については、プレハブの活用やドライブスルー方式などにより一般の患者と分けている病院の例もあるが、市立病院ではどのように行うのか。

答弁 当院では現在閉鎖している南玄関を専用の出入り口とし、そこに隣接した施設を特別外来へと変更することにより、一般の外来患者とは別の動線を確認し診察します。また、ドライブスルーにも対応します。

議員 PCR検査について、どの程度の検査件数を見込んでいるのか。

答弁 蔓延状況によっては増減することもあるかと思いますが、月曜から

検査は実際に症状が出ている方などを対象とし、1日あたり最大6名程度を想定



市立病院南側の「特別外来」出入り口

金曜まで1日最大6名の検査を行うというところで保健所に届け出ています。

議員 県全体で検査体制が拡充されている状況だが、検査を受けられる対象者の基準は緩和されているのか。

答弁 検査対象者については、当院で検査が必要と判断した方に対して診療・検査を行うことを原則としています。症状はないが陰性証明書の発行や海外渡航のために自費で検査を希望する方への枠は現在のところ設けていません。

Pickup.04

寒河江公園の管理者を指定 課題であった維持管理を強化

議第74号 寒河江公園に係る指定管理者の指定について

令和3年度から寒河江公園の管理のため、指定管理者の指定を行うもの。
【指定団体】 さがえランドスケープ共同企業体
【指定期間】 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

こんな質疑・意見が出ました

議員 指定管理を行う寒河江公園の区域はどのようになっているのか。

答弁 つつじ園、さくらの丘、古松の小径、キャンプ場、コミュニティ広場、屋外トイレ3棟、あずまや、藤棚、遊具が対象となります。野球場、陸上競技場、郷土館などは含まれていません。

議員 指定する団体は共同企業体となっているが、何社で構成されているのか。

答弁 有限会社グリーン・プランテーション、株式会社佐藤造園、八松園株式会社、アイディアル緑化の4社で構成されています。

令和2年第4回定例会

議案番号	議案名	採決結果
議第66号	令和2年度寒河江市一般会計補正予算（第13号） 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザ同時流行拡大防止対策および令和2年7月豪雨災害により被害を受けた農業用施設等の復旧事業等に係る経費等3億979万4千円、並びにふるさと納税の寄附増加に伴い、基金管理事業費10億円を追加。	可決 (全会一致)
議第67号	令和2年度寒河江市介護保険特別会計補正予算（第2号） 人事異動に伴い給与等経費の調整を行うため、15万5千円を追加。	可決 (全会一致)
議第68号	令和2年度寒河江市立病院事業会計補正予算（第2号） 県の新型コロナウイルス感染症対策支援事業費補助金を活用し、検査体制を整備するもの。収益的収入および支出に1,202万円、資本金収入および支出に798万円をそれぞれ追加。	可決 (全会一致)
議第69号	寒河江市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正について 施設の整備及び管理を一体的に行う場合における指定管理者の指定手続等を定めるため、所要の改正をするもの。	可決 (全会一致)
議第70号	寒河江市税外収入金督促手数料及び延滞金徴収条例及び寒河江市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について 地方税法等の一部を改正する法律の施行等に伴い、延滞金特例基準割合等について所要の改正をするもの。	可決 (全会一致)
議第71号	寒河江市国民健康保険税条例の一部改正について 地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の減額に係る所得の基準について所要の改正をするもの。	可決 (全会一致)
議第72号	天童市の公の施設の設置に関する協議について 令和3年4月1日から天童市市営バスの運行区間を変更し、市内に新しい停留所を設置するにあたり、議会の議決を経るもの。	可決 (全会一致)
議第73号	寒河江市田代地区多目的交流館に係る指定管理者の指定について 令和3年4月1日から令和8年3月31日までの管理者として、特定非営利活動法人葉山の里たしろを指定。	可決 (全会一致)
議第74号	寒河江公園に係る指定管理者の指定について 令和3年4月1日から令和6年3月31日までの管理者として、さがえランドスケープ共同企業体を指定。	可決 (全会一致)
議第75号	最上川寒河江緑地に係る指定管理者の指定について 令和3年4月1日から令和8年3月31日までの管理者として、特定非営利活動法人スペース・アンド・タイム・クリエーションを指定。	可決 (全会一致)
議第76号	市道路線の変更について 道路網の再編に伴い、1路線の終点を変更するもの。	可決 (全会一致)
議第77号	市道路線の認定について 円滑な道路交通の確保と住民生活の向上に資するため、3路線を認定するもの。	可決 (全会一致)
議第78号	寒河江市特別職に属する者の給与等に関する条例及び寒河江市立病院事業の管理者の給与等に関する条例の一部改正について 山形県人事委員会の勧告等を踏まえ、特別職の期末手当の支給月数を改定するため、所要の改正をするもの。	可決 (全会一致)
議第79号	寒河江市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について 山形県人事委員会の勧告等を踏まえ、一般職の期末手当の支給月数を改定するため、所要の改正をするもの。	可決 (賛否表参照)

ピックアップ!
P3参照

ピックアップ!
P4参照

ピックアップ!
P4参照

賛否表 (賛否が分かれたものや、退席などがあった場合に表示しています。)

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	採決結果
議員氏名	柏倉	太田	鈴木	安孫子	月光	後藤	伊藤	渡邊	古沢	佐藤	太田	阿部	沖津	國井	荒木	木村	
議案番号	信一	陽子	みゆき	義徳	裕晶	健一郎	正彦	賢一	清志	耕治	芳彦	清	一博	輝明	春吉	寿太郎	
議第79号	※	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○は賛成、×は反対、※議長は採決に加わらない。



沖津 一博
議員

感染者の人権を守る対策を

市民が万が一新型コロナウイルスに感染しても安心して生活し、経済・社会活動に従事することができるよう、誹謗中傷・偏見・差別・不当な言動を排除するための施策は。

市長 感染者への差別等に関する相談窓口を開設しており、相談があった場合に備え、県や関係機関によるサポートチームを立ち上げ相談内容に沿った専門家の助言を受けながら相談者に寄り添った支援を行う体制を整えております。また、7月には、感染予防に関する内容と感染者に対する差別問題に関する記事を掲載した「新型コロナウイルス予防の手引き」を作成し、市内の小中学校や保育所等に約4800部を配布しております。

安全な市民生活のための投資的 事業を

町会などから要望されている生活環境改善に向けた各種対策事業

を積極的に行い、公共事業の受注による経済活性化策を講じるべきではないか。

市長 新型コロナウイルス対策関連の事業については9月補正後の予算では、市民一人あたり約17万3千円となり県内13市では最も大きい金額です。来年度は感染症の影響による市内経済の現状や市政を取り巻く様々な状況を注視しながら、側溝整備や用悪水路整備、舗装整備など市民生活に密着した事業の更なる推進を図り、市民生活の向上につなげるべきであろうと考えております。



嶋踏切歩道設置工事



渡邊 賢一
議員

コロナ禍解雇による地方移住新 規就農者への支援拡充を

コロナ禍で職を失った多くの方々
に強くアプローチし、本市農業の
貴重な担い手として頑張っていた
だきたい。移住定住推進、新規就
農支援関連の補助金にコロナ加算
として上乗せを独自に行うてはど
うか。

市長 現在、経営に必要な農機具の導入に係る経費の補助など新規就農者に対する様々な支援策に取り組んでいます。また、情報発信も強化しています。地方移住への関心の高まりは就農者確保のひとつ
の機会です。市としては多様な新規就農者を受け入れる環境づくりを優先に取り組み考えです。並行して、国の動向も参考に移住定住対策と併せて、新規就農者の定着に必要な支援を検討します。

市内循環バスのバリアフリー化 と利便性向上を

①車内が広く、段差のないバリアフリーの福祉車両にしてはどうか。

②週末には観光スポットを周遊するルートに拡大し、観光客や高齢者、障がい者も安全で安心して利用していただけるように改善すべきだ。

市長 ①循環バスは、介助なしで乗降できる方を対象としております。利用者の多くは、高齢者の方となっており、乗降時における車両へのステップ設置に関する要望をいただいております。今後、設置に係る費用助成の検討を予定しております。

②慈恩寺やチェリーランドなど観光スポットを周遊するコースについて検討してまいります。



期待の星 循環バス「スマイル号」



月光 裕晶
議員

**プラスチックごみやポイ捨てに
対する市民の意識向上を**

①コロナ禍で増えている家庭ごみ、中でも環境の悪化につながるプラスチックごみへの対策が必要ではないか。

②ポイ捨てに対して監視カメラを設置予定の道路もあるようだが、それとは別に意識向上のための対策をするべきではないか。

市長 ①本市としては、マイバツク持参によるレジ袋削減やプラスチックトレイなどの店頭回収の利用について啓発を図り、リサイクル活動の普及に取り組んでいきます。②ごみ問題は、環境教育が大変重要ですので、小学校の道徳教育の中で意識付けを検討するとともに、市民一人ひとりのモラルの向上を図っていきます。

若い市民への情報発信は、紙媒体ではなくSNSを使うべき

寒河江市は若い世代やその子供に対してとても手厚く、すぐ子育てしやすい環境を作っている

思う。だからこそ、その良い制度や取り組みを知ってもらう必要がある。そこで若い世代に向けての情報発信の手段としてSNSを活用してみてもどうか。

市長 SNSを活用した情報発信は、若い世代を中心に必要な手段となりつつあり、市では9月と10月に公式のユーチューブとツイッターのSNSアカウントを開設し情報発信を行っています。

開設した2つのSNSアカウント運用等の問題や他のSNS活用時の検証を行い、SNSによる市政情報などの情報発信の強化に努めてまいります。



ポイ捨て抑止の看板の下にゴミ

新型コロナウイルス感染症のPCR検査の対応



佐藤 耕治
議員

①安全で安心な経済活動や日常生活を送るためにも、希望される方が新型コロナウイルス感染症のPCR検査を受けられるようにできないか。

②寒河江市立病院でPCR検査はできないか。

市長 ①自己負担による検査実施医療機関も出てきていますが、検査する医療機関を増やすことは必要なので、検査機関への更なる支援を国等に働きかけてまいります。**病院事業管理者** ②PCR検査機器の納入までは、新型コロナウイルスとインフルエンザの両方を判定できる抗原定性検査を実施しています。どちらの検査にしても、医療上、検査が必要な患者、行政検査の必要な患者に対応してまいります。

豪雨被害の検証と課題

①令和2年7月末の豪雨被害における検証結果と課題は何か。

②樹園地等の土砂崩れに対する復旧工事の着工が遅いと感ずる。土砂崩れ箇所や周辺の危険箇所への対応を早めることはできないか。

市長 ①概ね計画通りに対応できたと思われませんが、想定を超える対応が求められる場面もあり、避難行動、避難所開設運営など課題が見え、具体的な防災減災対策の強化に取り組んでまいります。

②被害拡大防止のため応急工事等を行っていますが、手続期間を短縮するよう改善する考えです。危険箇所への対応は、制度上の課題もある中で皆様の要望に適した対応を行い、不安解消に努めます。



果樹園の土砂が80m下の水田まで流れ込んだ



太田 陽子
議員

高すぎる国保税の諸問題
減免制度の利用拡大を

憲法第25条の生存権により、国民の間らしく生きる権利を保障した国民健康保険は、国が補償すべきであるが、市長はどう考え市民の安心につなげていくのか。

①滞納により全額自己負担になる方への資格証の発行などで、どのような効果があるのか。

②減免制度の利用などを申請できる世帯に対して、丁寧に周知を図ることが必要でないか。

③人头割といえる子どもの均等割について、市独自の軽減制度はできないか。

④コロナ禍において、国の減免制度の利用促進を図る必要があるのではないか。

市長 ①資格証などの発行にあたっては、国保税の納付に結び付けるよう滞納されている方々との納税相談等の機会を多く持つことで、発行世帯が年々減少しているため、ある程度の成果は得られていると

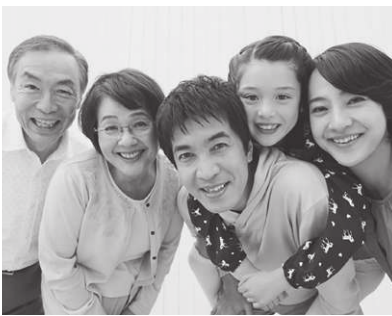
考えております。

②納税相談時に紹介しているほか、市のホームページにも掲載し、周知を図っております。

③子どもに係る均等割保険税を軽減する制度の創設を、全国市長会で国に対する重点提言としたところでありますので、今後の国の動向を注視していきたいと考えております。

④コロナの影響による対応として、令和2年2月から同3年3月までの納期限を対象に申請に基づき減免基準を満たす場合に減免しており、周知は市のホームページや、納税通知書に減免制度のお知らせを同封して通知しています。

今後は、令和3年2月からの申告相談時のパンフレット等の配置、納税相談時に制度の説明を行う等広くPRに努めます。



みんなが安心できる保険制度へ



古沢 清志
議員

行政文書の積極的な押印廃止を

①国において行革担当大臣が推進している押印廃止について、今から廃止対象のリストを洗い出し、積極的に進めてはどうか。

②押印廃止はまだ始まっていない事柄であるが、廃止できるもの、できないものもあると思うがどういったものが対象になるのか。

市長 ①早急に各課に申請、届出を行う行政手続について照会し、今後国が示す「押印廃止マニュアル」や指針を確認し、積極的に押印廃止を進めてまいります。さらに、オンライン手続きや電子メールを利用した行政手続きを開始し、書面主義を見直してまいります。

②現在、押印を求めている文書として契約書、入札書、補助金関係文書などがございます。押印を廃止できると考えられる文書については、委任状などの文書がございます。

小中学校の学習環境とリモート授業に向けて

①寒河江中部小学校においては令和3年度・4年度と新入生が増え1クラスずつ増えるとのことだが確実に教室は確保されるのか。

②今年度中には全児童生徒にタブレット端末が支給される予定だが、教職員のサポートとして専門技術者を一定期間配置してはどうか。

教育長 ①令和3年度は元々普通教室であった学習室を転用し、令和4年度は一人一台タブレット導入によりPC室を転用することで対応したいと考えております。

②学校の要望や活用状況に応じた支援が迅速に行えるよう、訪問しての対応やリモートによるトラブル解消など、効果的で効率的な支援の在り方について、今後検討してまいります。



今後、児童数が増える
寒河江中部小学校



安孫子義徳
議員

寒河江市にある地震切迫度「S31活断層」に備えて

①NHK報道特集が全国114カ所の活断層の調査を行ったところ、山形県にある活断層3カ所が、今後30年の地震発生確率が高いランクに該当。本市ではこの活断層についてどう認識しているか。

②防災学習および防災対策本部設置等の防災拠点として、市民の安全・安心を守る機能をそなえた、防災センターを設置してはどうか。

市長 ①市内を縦断する山形盆地断層帯北部がSランクに該当しており、全国の活断層の中では高いグループに属していることについては十分認識しております。

②防災学習センターの果たす役割は認識しており、県内施設を調査し、その効果役割を研究し設置の必要性について検討してまいりたいと考えております。

新型コロナウイルスと共生していくための緊急経済対策を

市民の健康と安全を最優先とし

ながらも、新型コロナウイルスとの共生を覚悟した『ウイズコロナ』を前提として、今後1年以上を見据えた本市の緊急経済対策についての見解は。

市長 新型コロナウイルス感染症の終息がみえない状況で、市民の感染予防に万全を期しながら経済活動の回復との両立を進めていくためには、今後も経済対策は必要に応じて実施する必要があると考えております。商工会や各種業界団体の皆様からのお話をお聞きしながら状況分析と要望等の把握に努め、必要な経済対策を実施してまいりたいと考えております。



活断層の痕跡である最上川の瀬



後藤健一郎
議員

感染・陽性判明しても、安心して治療に専念できる寒河江市に

今後市内で児童生徒の感染・陽性判明した場合に誹謗中傷が発生しないよう、入念に行動指針・対処法を準備しておく必要があると思うが、どうなっているか。

教育長 事前の行動指針、対処法については、①学校閉鎖に係る初動対応の基本方針やフローチャートの作成②保護者へ発出する文書雛型の準備③校内消毒に必要な物品の準備④児童生徒への学習保障の検討及び課題の準備⑤罹患者の人権擁護を第一義とした、職員対応マニュアル準備など、早急に検討してまいります。

「わかる・見える」行財政運営を

人口減少により税収は減るが、社会保障費および公共施設の維持管理・施設更新経費が増加する現在の厳しい行財政運営が、ここから先数年にわたり新型コロナウイルスに悪化する事が目に見えている。

市民と「危機意識」「明るいつ街の未来像」を共有するため、既存事業や公共施設の廃止・縮小・集約の判断資料となるわかりやすい数値や情報を発信・配布してはどうか。

市長 行財政運営の状況を市民の皆さんと共有すること、そしてそのためによりわかりやすく見やすい形で行財政状況等を発信していくことは、重要なテーマであると認識しております。

今後は、先進的な取組みをしている他自治体等を参考にしながら、よりわかりやすい財政状況の発信について、効果的かつ効果的にできるよう検討してまいります。



将来にツケを回さない行財政運営を



荒木 春吉
議員

コロナ交付金

コロナ禍の農家に対する国の高収益作物次期作支援交付金について、急な要件変更等により各地で大きな混乱を招いているとの報道があった。本市における当該交付金の現況はどうなっているか。

市長 本制度について、市では市報での周知や産直出荷者への広報等を行いました。結果、令和2年11月19日時点で59名から約84万4千円の申請がありましたが、制度見直しの影響は把握しきれいてません。募集期限が同年12月25日に延長されたため、申請者に対して追加が必要となる資料や手続等に関する連絡をし、手続を進めています。

義務教育問題

10月30日(金)に陵南中で学区議員と語る会を行った。配布資料に記載されていた次の事項について、本市義務教育の現状はどうか。



交付金説明会

①市内小中学校職員の加配状況について。
②要保護・準要保護生徒の状況について。

教育長 ①令和2年度における本市の加配の状況は、小学校に30名、中学校に19名が措置されています。②要保護と準要保護を合わせた認定者数は、平成27年度から平成30年度までの4年間、322名、318名、319名、318名と推移しており、いずれの年度も全児童生徒数の約9%となっています。国は約15%、県は約7%で推移しており、本市は国平均より低く、県平均より高い値となっています。

市議会ホームページのご案内



本市議会ホームページでは、インターネットによる本会議および予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。また、本会議のほか、議会関係の会議予定や視察研修報告等、いろんな議会活動の情報がホームページでご覧いただけます。ぜひご利用ください。

寒河江市議会



<https://www.city.sagae.yamagata.jp/shigikai/index.html>

議会日誌

11月6日～1月15日

11月	6日	議会運営委員会、議会運営委員会協議会
10日	山形県市議会議長会第144回定期総会	
11日	第4回定例会(～27日)、議会運営委員会、議員懇談会、寒河江市議会BCPプロジェクトチーム顔合わせ会、さがえ市議会だより編集委員会	
12日	山形県市議会議長会議会報研修会	
19日	議員懇談会	
20日	議会運営委員会、議会運営委員会協議会	
26日	議会運営委員会、全員協議会	
27日	議会運営委員会、議会運営委員会協議会、寒河江市議会改革・活性化検討委員会	
30日	山形県市議会議長会県知事及び県議会議長への要望活動	
12月	3日	さがえ市議会だより編集委員会
11日	山形県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟・連絡協議会定期総会及び研修会	
14日	さがえ市議会だより編集委員会	
21日	議員懇談会、寒河江市議会BCPプロジェクト会議、寒河江市議会改革・活性化検討委員会	

各常任委員会と各種団体等との意見交換会

本市議会総務産業常任委員会と厚生文教常任委員会では、コロナ禍で影響を受けている各団体と意見交換会を実施し、状況把握を行うとともに今後必要となる行政支援の在り方等について意見を交わしました。団体側から頂いた主な意見をご紹介します。

総務産業常任委員会 [10月19日実施] 実施団体／寒河江料理飲食業組合
テーマ／新型コロナウイルス感染症の影響と今後の対応と対策について

- 感染対策をしても感染者が出てしまうことはあるため、その時に風評被害が出ないよう、擁護対策等を考えていただけないか。
- 各施設とも感染対策を懸命にやっているが、夜の宴会客が戻ってこない。安心・安全のPRをもっと積極的に行う必要があると思うが、なかなか効果的な方策が打ち出せない。

総務産業常任委員会 [10月27日実施] 実施団体／寒河江温泉協同組合
テーマ／新型コロナウイルス感染症の影響と今後の対応と対策について

- 国等のキャンペーンが終了する2月以降について支援策の検討をお願いしたい。特得キャンペーンや大粒ぶどう狩りキャンペーンなどは大変好評で、今後もそうした企画を続けてほしい。
- 県外向けの宣伝を行い誘客を進めたいが、各施設の経営状況等が異なり個別の対応は難しいため、宣伝・広告費への支援を検討していただきたい。

厚生文教常任委員会 [10月23日実施] 実施団体／寒河江市PTA連合会
テーマ／新型コロナウイルス感染症の学校・家庭での子どもへの影響と今後の支援について

- 家にこもりがちになり、運動不足による体力の低下や肥満・虫歯が多くなるなど、現状で困っていることを保護者に聞き取りし、市または学校単位で解決できるものもあるのではないか。
- 生徒が少ない学校については、入学式などの学校行事はできたかもしれない。今後にも備え学校単位で開催してはどうか。



意見交換会の様子（写真左：総務産業常任委員会、同右：厚生文教常任委員会）

意見交換会で頂いた意見については市当局へ伝え、各団体の状況を共有するとともに、今後の施策に活かしていただくよう申し伝えました。市議会では今後も新型コロナウイルス感染症対策について議論を交わし、市当局へ施策の提言等を行ってまいります。

市民の声



佐藤 勝太郎
さとうかつたろう
佐藤勝太郎さん

コロナ禍でも家に籠ってばかりはいられない。まもなく冬將軍がやって来るので、畑の大根・青菜を収穫し保存食の準備をしなければならぬ。

次は庭木の雪囲いだ。高齢になると年々大変になってくる。松の雪吊りや、つ

つじの覆いをしたり。木が大きくなりすぎ切ってしまうか迷うときもある。最近近所でも庭木を倒しているのが見受けられる。後継者がいないし、いても庭には関心がない。少子高齢化が急速に押し寄せてきている。

コロナ対策として、リモート授業とか仕事も在宅勤務。これなら都会に行かなくてもよい。これから造るデジタル庁などは地方に置けば人の交流も活発化し、人口も増える。これはいいと思ったが……一炊の夢か。

(令和2年11月寄稿)

3月定例会の日程(予定)

- 3月2日(火) 本会議(議案上程、説明)
- 5日(金) 本会議(一般質問)
- 9日(火) 本会議(一般質問)
- 10日(水) 本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
- 12日(金) 予算特別委員会、本会議(採決・質疑)、各委員会・分科会
- 15日(月) 各委員会・分科会
- 16日(火) 各委員会・分科会(午後から)
- 17日(水) 各委員会・分科会
- 18日(木) 各委員会・分科会(午後から)
- 23日(火) 予算特別委員会、本会議(採決)

※上記のうち、特に記載がない会議については午前9時30分から開会します。
※日程は変更になる場合がありますので、議会事務局(☎85-1899)にお問い合わせください。

議会の傍聴について

本会議等の傍聴にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策として入場前の検温やマスク着用等のご協力をお願いいたします。また、感染拡大状況によっては傍聴をご遠慮いただく場合もあります。詳しくは市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。

■3月定例会の請願・陳情の締め切りは、2月24日(水)の正午までです。

おらがまち紹介

6町会
おおぬま
大沼 勇さん
いさぎ

寒河江八幡宮の門前町として長い歴史を持つ六供町。その中で「うら小路」として知られる通りを含む50世帯で構成されている町会が6町会です。

寒河江八幡宮の例大祭に合わせ、子どもたちが神輿を引いて町会内外を巡行する「うらこうじ子供神輿」

は、少子化の中、今も続いている大切な行事です。町会内に開設された放課後児童クラブの子どもたちの参加も得て、寒河江まつり「神輿の祭典」にも、毎年参加しています。また、7月のビアガーデンは、毎年幅広い世代が参加し、親睦に大いに役立っています。

残念ながら、今年は、新型コロナウイルスの影響で、これらの行事は中止となり、うらこうじ公園や沼川、六供町公民館の清掃活動のみを行いました。新型コロナウイルスが収束に向かい、町内行事が安心して行えるようになればと思います。



六供町公民館の清掃活動

編集後記

あけましておめでとうございませう。

昨年11月、私が幼稚園まで生まれ育った地域に、新しい道路が開通した。旧道は月布川沿いで、対向車とすれ違えない細い道路だった。大きなカーブを過ぎると、お地蔵様が立っている。ここを通る時、必ず頭を下げて挨拶をする。子供の頃からの習慣がぬけない。昔から通行する人々の安全を見守ってきたであろう。新しい道路は月布川の上に橋を架け、お地蔵様の前を通らなくてもよくなった。それでも、近くなった所で挨拶をする。

新しい年になり、コロナ禍で生活様式が変わっても、忘れてはいけないものがある。人との距離が遠くなっても、絆は結ばれている。目の前に現れた道を、未来に向けて進むしかない。

(鈴木)